
命の詩

麟龍凰

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

命の詩

【コード】

N2672BA

【作者名】

麟龍凰

【あらすじ】

被災地の場所を思って書きました。

(前書き)

被災地の場所を思って書きました。

ぼくはまだ生きてるよ
ぼくはまだ頑張ってるよ
だけどぼくの横には
きみの姿はどこにもない

どこか分からぬ道を
知らず知らず歩いているよ
ずっと前は見慣れた道だった

記憶の残骸が
ぼくの心をかきむしって消える
この痛みは
一生忘れることは無い
ぼくの心を温めておくれよ

きみはいつたいどこに居るの
きみはもう戻ってこないの
後ろに居るの
前に居るの
どこにも見当たらないな

記憶の残骸が
ぼくの心をなでて消える
この温もりは
一生忘れることは無い
忘れたくない

きみはいつたどこに居るの
きみはぼくの側には居ない
だけど

見守っているんだろう

あの空より遙か彼方の

この手より少し遠くの場所で

ぼくはまだ生きていますよ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2672ba/>

命の詩

2012年1月6日21時47分発行